郷の集い

発行
新郷校愛護会文芸部
編集責任者
小西　誠
印刷所
久野印刷所

新任の挨拶

学校長　伊藤　剛

大変慌ぎやすい好時節を迎えましたが、愛護会の皆様には益々御元気でお過しの事と先づお喜びを申し上げます。

さて、今度不思義なご縁で西川校長のあとをうけまして、輝しい伝統と歴史を持つ本校の世話をさせて頂く事になりましたことは、私の最も光栄とし、又その責務の重大さを痛感するものであります。

生来浅学菲才の身でありますので、皆様方の暖かい御協力と、厳しい御指導をお願いしたいと存じます。

そもそも、教育の仕事は他の仕事に比較してその性質上特殊な部面があると信じます。例えば、稲作の場合肥料のやり方を失敗してその結果本年度例年より減収であつたとしても、来年度施肥の方法を工夫すれば挽回する事が出来ますし、工場の製品の場合も同じ事が可能であると考えられます。併し子供を育てる事だけは年々成長して止まないものでありますから、とりかえしとか、やりなおしが全く考えられません。即ち一生涯において一年生は一回限りの機会しか与えられておらないと考えられます。

「子を見るは親に如かず」、と昔から言われておりますが、果して吾が子の真の姿を公平な立場から、全部の皆さんが見ておられるでしょうか。これはなかなか困難なことだと思います。可愛い〜吾が子だから、つい欲目がかかつてその正体を見失い勝ちになるのが、親としての愛情の自然であるかも知れません。吾が子の実体がわかつて、さて将来この子供をどの様に育てたよいだろうか。

—ここに親としてのその子に対するがつちりした教育観が必要になつて来ると思います。気の弱い子はあまりきつぐ叱つてはならない、知的能力の恵れない子に勉強〜と追打ちをかける事も賢明な方法とは思れません。併し心身共に健康で相当の知的能力を備えている子供は躾も厳しく、ぐんぐんと強く育てることこそ真の親の愛情ではないでしょうか。「鉄は熱い中に鍛えなければならない」と少年時代に教つた事が思い出されます。子供の性格は家庭において作られる——しかも幼時期においてその大半が形成されると言われています。

この教育観の確立の問題は、学級担任の先生にも、校長の場合も基本的なものとして要求されるわけです。私は、すべての子供に親切で、公平に、しかも厳しい教師でなければならぬと思います。本年度は本校教師の信条として次の事を申し合わせました。

①ひとり、ひとりの子供を大切にしよう。
②毎日の授業を大切にしよう。
③教師一人一人の教育観の確立のために自己研修に努めよう。
④児童や父兄から信頼される教師になろう。
⑤真実を話し合い、明るい職場を作ろう。

次に年度始めの職員会で本年度の教育目標について話し合いましたので次に述べてみます。

本校教育のめあて
①健康で明るい子　（健　康）
②正しい判断の出来る子　（聰　明）
③ねばり強い子　（持　久）
④たすけあう子　（協　力）
⑤美しさにあこがれる子　（豊　さ）

以上私の考えの一端を述べてみましたが、内容的には、独断や偏見があるかも知れませんが、その点は後日の機会にご指導を仰きたいと思います。以上蕪辞を述べて新任のご挨拶といたします。

（三八・五・六）

もつと伸びよう

母親学級

四月に全体委員会が開かれた時、或運営委員の方から、

「○○さん、今日学校へ行つたら、はよう母親学級の日にちをきめてきてくんねの、と言われてきたのですが……早く始めて下さいね。」

こんな熱心なお母さんの声を聞いて、運営委員の方も今年は更に進んで新しい計画をと、その前に今までの反省を色々話し合いました。

1. 今までのやつてきたことに無理がなかつたかどうか。
2. 子供の生長を願つているお母さん方がそのことについて話し合える場として、真剣に考えているかどうか。
3. クラブ研究のあり方をどうかえていつたらよいか。
4. 仕事の関係と出席率について

右のようなことについて新田級長さんは、「最近は農作業が機械化されて暇が出来たように思うのですが、その余暇を利用して芝山などへ草取りをしに行くようになつてお母さん方も忙しい日を送つておられるようです。中には母親学級へ行くよりも、仕事をしに行つた方がよいといつた考えをしているお母さんもおられるようですが……。」

またS委員さんは

「私達がさそいあつて行くような時、若いお母さんでも何か学校へいくのが気が進まないようです。子供がよく出来ないからはずかしくて行けないという声もよく聞くのですが……。」

このことについて脇谷先生は、

「そういう考えのお母さんこそ学校へきてもらつて受持の先生とよく話し合つてよい子供さんに育てるべきではないでしょうか。そういう気持を持つておられるといつか、学校と家庭とのみぞが出来てくるのじやないですか。」

こうおつしやつておられました。

講話が多すぎたようにも思うとの意見について、Kさんは、

「私らは講話を聞きたいと思います。その場だけでもよい勉強になりますから。」

とのことでした。

またクラブ研究についても年令、趣味など広い段階のあるものを、少数にまとめていることにも、無理があるようで、従つて研究意慾のあるお母さんもあるようですが、またクラブになると、コソコソ帰られたようすも見うけられました。こんなところに無理があり、行づまりを感ずるのではないでしようか。

子供をよくするために、先生と母親と結び合いまた学級会員が研修してこそ、新郷の子供さんは、よく出来ると言うことを、耳にすることができるのではないでしようか。

今年度は、学校の先生方にも講師になつて頂き、身近な話を聞くと共に、お母さん方の声も充分聞かせていただくこと。またクラブも教養を高める一つのサークルとして、希望者だけが、好きな時に集まり、校外研修することにしました。

例えば音楽、手芸、絵画、習字、児童心理、学習の見方、児童の絵の見方、工作、生花、ペン習字、ローマ字、その他すきなグループで少人数でもよい（やつてみよう）という気持があれば、場所や時間も、都合のよい時に学校の先生方と連絡をとり、進めて行つたらよいのではないでしようか。その発展として一月に開かれる展示会等に出品したり、学芸会等に、発表したりすれば一そう、内容の充実した研修が出来ると思います。

今後、そういつた意味で、母親学級運営委員の方の手をわずらわすことが多くなると思いますが、委員の方の活躍を期待しまた会員のお母さんも、どしどし意見をよせて下さつて、よりよい母親学級になるよう心から願つております。

＜数川＞

学校委員決まる

⊙児童会役員

会長	三上　将治	五年　三上ひろ子
副会長	小西　敏夫	六年　白崎　省吾
書記	高橋　和男	植田　絹枝
		小西　敏夫
		高橋　和男

⊙学級委員

二年	青木　武司	中浜　長
	山田　美穂	副　山崎洋人
三年	林　清継	河間　長
	木島　久恵	副　高橋和男
四年	山田　正美	宮前　長
		篠崎晴美

⊙部落長

北本堂	長　篠崎勇次
	副　敷野弥平
角屋	副　重尾光広
	長　酒井砂子
	副　小林邦夫

⊙奉仕活動

図書	高橋　和男
整美	高戸　妙子
保健	村田　秀行
給食	吉江留美子
組合	三上　将治
購売	新田　圭子

各学級委員長に肩章を

自覚と責任をもち委員長としてのプライドを持つて学校の汽関車となりいろ〜自発的にやつていつてほしい。そんな願いをこめて、委員長さんに黄色の肩章をくばりました。

比較的効果があつたように思われますが、今後の会員の皆様の特別の御指導をお願い致します。

黄色い肩章が泣くぞ
がんばれ委員長と…。

母親学級の皆様へ

中ノ浜　東安兵衛

農業が機械化され、一寸の暇も農外収入に走り、農業に従事している者は殆んどが老人で、子供も老人にまかせて夜にならなければ帰らない現今の社会は一途に打算的と成り情が薄れ誠に淋しい限りである。母親学級も出席率が悪く成つていくとの事、クラブも人が少なくなつて行くような話である。農家では女に重荷が負され勝ちであるのにその上余暇をみて収入を求めて行く為集合が悪く成るのかも知れぬが、月一回の事我が子の授業を見て学校と家庭と社会の三つが一体と成つて教育に当つてほしい。

農業は機械化されて、一寸の暇も農外収入に走り、農業に従事している者は殆んどが老人で、子供も老人にまかせて夜にならなければ帰らない現今の社会は一途に打算的と成り情が薄れ誠に淋しい限りである。母親学級も出席率が悪く成つていくとの事、クラブも人が少なくなつて行くような話であろう。小学校時代はまだ先生にまかせておけばよいと誰もが考えがちである。しかし小さい時から正しい人に育つよう家庭にあつても愛情の内に規律ある生活を心がけていきたい。家庭の雰囲気ほど子供に影響を及ぼすものはない。子供は常に親の行動を見ている。学校より家庭教育こそ大切であろう。立派な家庭から子供達は正しい社会人と成長しよう。それは一家の繁栄であると共に郷土の繁栄である。母親学級として児童の教育指導育成に一段の御力添えを御願い申し上げる次第であります。

学習の場の整備

教頭　東　正雄

今年は例年にない長雨で農家の皆様には何かと御心配されたことと思います。でも漸く雲間に明かるい日ざしが見られるようになりました。田地も日毎に生気を増し、育ち行く稲葉もぐんぐん伸びて行くように感じられます。あとは稔りの秋が待たれるのみです。

さて、今春四月赴任して間のない私ではございますが、新郷小学校愛護会の皆様の熱意の籠つた愛校心に励まされて微力乍ら思いを児童教育の向上に注ぎ、何とか力一ぱいの活躍をしたい御注言の程を願つて止みません。子供達が元気に素直で、而も明かるい麦情で毎日登校し、一歩一歩前進して行く姿こそ私達の心よりの願いであります。

暖かく、そして厳しく、子供達と固く手を取り合つて行きたい。！私どもの後には力強い愛護会の皆様がおられるのだ。！

このような大きな任務を負わされた私どもの仕事こそ本当に大切にし、且つ慎重に運ばなければなりません。子供達が本当に喜んで自ら求めて学習するようになる為には、やはりそれに必要な環境の整備と暖い理解有る周囲の人達の心尽しが必要でしょう。丁度、それは農家の皆さんが田圃に植付けをするまでのあらゆる準備をするのと変りないことだと考えるからであります。

新学期は学校では何かと忙しい時です。苗床を作り、種子を下しそして苗がよく成長するのと同じように万全の手配をする時です。至らない私どもでございますが、学校長を中心として職員一丸となり、今その準備に大わらわでございます。何と申しましても初めての土地でのことでも有りまして、皆様から御覧なさった場合に、何と手ぬるい事かと御気づきの事も有るかと考えられますので、どうぞ御容赦なく厳しく御教示の程を願つて止みません。

農家の皆様が、あたかも田に出て植付けまでの諸準備に精出される如く、教育と言う仕事も全く之と同じことかと考えます。近年学校教育の方向も戦後の崇米思想の強張された頃とは、聊か趣きが変つて来たように感じられます。「子供の生活から出発して生活に戻る。」と言う教育本来の精神に変りはありませんが、今までよりも稍々知育に重きをおくようになつて参りました。もとより知育だけが教育の全べてでは有りません。人格が円満に形成される為には、更に情と意が必要であります。そして良心を育て強い実行力を持つ勇気の有る人間を作り上げるべきだと考えます。

格言

幼児

我々は一体何のために幼い子供を愛するか？その理由の一半は少くとも幼い子供だけには欺かれる心配のないためである

人生

入生は一箱のマッチに似ている。重大に扱うのはばかばかしい。重大に扱わなければ危険である。

阿呆

阿呆はいつも彼以外の人々をことごとく阿呆と考えている。

芥川龍之介
（件備の言葉より）
＜藪＞

新しく建てられる国旗掲揚塔

—吉江氏の寄贈で—

雨ニモ負ケズ風ニモ負ケズ……長い間、祝祭日に、運動会に、日の丸を掲げ、五月の空高く緋鯉と真鯉を、いらかの波に泳がせていた掲揚塔も、寄る年波に勝てず、とうとう引退することになつた。そこで、本校出身で目下東京でパブ業を営んでおられる吉江角雄氏から、このほど、コンクリートを土台とする鉄柱の立派な掲揚塔が寄贈されることになつた。目下設計中にて八月までには竣工する予定。

美しく整備されていく

—校　庭—

昨年度末、卒業生の手で植えられた卒業記念樹並びに教材植物約三十本は殆ど根がつき、春の声と共に新しい芽をふき初めた。

そこで、新学期早々、美しい校庭にしようと、六年生を先頭に、記念樹、教材植物の柵や、植物名をかいた立札、正面玄関前の木の植えかえ、除草整備等に校内あげての奉仕作業で、豪雪のあつた校庭とは思われぬ程、美しく、すつきりとした校庭に生れかわつてしまつた。

雪の下に圧しつぶされていた、卒業記念のバラの木も、新しい芽をどん〳〵ふき、赤、白、黄、いろとりどりの花をつけ、今を盛りと咲きほこり、児童たちの目を楽しませている。又どみを捨てる場所に困つていた矢先、丁度、学校裏の川の清掃に来られた河間部落のお母さん方の奉仕で理科室裏に危険物入れと草など や汚物を入れる穴を各一個堀つていただき、又学校のまわりの除草もしていただいて前よりまして一そうすつきりした校庭となつた。

春と共に一斉に目覚めた

—学校園—

昨年夏、PTAの奉仕作業で整備された学校園に早速植えられた春咲きの花＝チューリップ、アイリス＝などの球根が、雪どけをまつて一斉に芽を出し、次々と美しい花をつけ、児童の目を楽しませている。

この花が咲きおえる頃には、新学期早々播いた花の種が生育し、梅雨あけと共に一斉に夏の花を開き、中庭一ぱいに咲き乱れることだろう。又、窓下のいちごも今年は大へんたくさんなり、児童たちもうれしそう。

＜山田＞

新採用になつて

龍田毬子

初夏の心よき季節に皆様には田畑のお仕事に精出しておられますこととお喜び申上げます。

計らづも今度は不肖私が母校の結食部に採用されましたことは不思議な御縁とよろこんでいます。六年前に通学していたことを思うと月日のたつのが早いのに驚きます。中学、高校と大勢の生徒の中におりましたせいか当校の生徒が少ないのが感じます。そして元気な子供達を見ますと自然に愛情がわいてきて、少しでもおいしいものを作りたいと考えております。

給食を実施してみますと初めてなので細かなことにもなかなか気がつかず、言われて始めて気がつくのです。そして後で後悔するのです。このようなことを早くなくして周囲の人から信頼の出来る人間になるよう心がけたいと思います。

給食実施日にお母さんが二人づつお手伝に来て下さいますが、本当に何にも出来ませんのでどうかよろしくお願い申します。私も給食部になつたからには出来るだけの力を発揮致したいと思いますから、新郷地区の皆様拙い者ですがよろしく御指導下さるようお願い申上げます。そして悪い点などありましたら言つて下さつて結構かと思います。今のところ諸先生方も親切に御指導下さるので、とてもたのしくはりきつております。どうか父兄方のお力ぞへをお願い致し、御挨拶といたします。

初めて子供を幼稚園に送つて

宮前　高辻芳子

「いつてきます。」「かえりました。」何と楽しそうな声でしようか。母親としてこの声を夢に見て六年間育ててまいりました。自分の子供が一人前に学校の集団生活が送れるであろうかとそれが一番心配でした。でも毎朝元気よく出かけて行くのを見て親として心一杯祝福してやりたい気持です。子供にとつて学校はどんなに楽しい所でしようか。毎日家に帰つて先生にならつた歌やゆうぎをして見せてくれます。親としてこの子がすなおな良い子供に成長してくれることが一番の楽しみです。

北本堂　橋本道子

ついこの間まで私の乳首をすつていたと思う子が今は毎日学校に行くのです。それだけに入園前には、学校へ行つても他の御子様と一緒にやつていけるだろうかと心配でした。しかし今では毎日学校へ行くのが楽しいように見受けられます。

「ただいま。」と我が子の元気な声を聞くとほつと胸をなでおろす気持です。登園児も早や一学期も終え、楽しい夏休みを迎えようとしています。わずか四カ月の集団生活ではありましたが、もえいずる若草の様に校下校の際、事故が起きはしないか、学校で病気にならないかとやはり、親馬鹿でしようか。いらぬ心配をしている毎日です。しかし「今日は何の歌をならつたの。」「今日はおどりをしたの。」等と聞くと、かえつて我が子になぐさめられているありさまです。

昔の教育内容と今とではいく分違うように考えられますし、今度始めて入園させたので、学校の事は何も分かりませんが、母親学級の時はできるだけ参加して子供と共に学んでいきたいと思います。

この頃思う事

四月に入園した十三名の園児も早や一学期も終え、もう半袖のシャツに男の子は半ズボンで実に軽る〳〵と、明るく自由にとびまわつて居ります。走つてもさわいでもだれに遠慮気がねもなく。一参観者である私もいつしよに遊びたくなる様な恵まれた環境でありました。それと共に自分自身も、もつともつと勉強して前進しなければと思つています。

幼稚園担任池田

正直な新郷校の児童

道端の一円玉を見れば足げりにし、高価な物なら自分の物にしてしまうというような不心得な人の多い中にあつて、我が新郷校の児童達は例え一円、二円のお金でも見つけ次第すぐ家人や先生に屈ける等正しい判断に基ずいて適切な処置を取つている。その中から一寸とした心使いで人から非常に喜ばれ感謝されている例を招介し良き道標としたい。

六年重尾光広君等は昨年一冊の手帳を拾いすぐに大切なものであることを知つた子供達はこれを届け出ぐん〳〵成長しつつあります。もつと幼稚園施設が完備しその中で、豊かな遊び具、ひろ〳〵とした園庭で伸び〳〵と遊べる事ができたら、どんなにすばらしいだろうな—とつく〳〵思います。六月上旬町教委主催で各園の園長先生、先生方で神戸市立幼稚園を見学させていただきました。施設の充実した点はおどろくばかりです。四〇〇名余りの園児が六月始めでしたが、

落し主に、無事に返し非常に感謝されている。

去る五月二年高戸節美さんは河間で女持ちの腕時計を拾うとすぐ学校に届け無事落し主に返すことができた。これらは常に正しい判断に基ずいて正しい行動をとつた結果である。

＜竜田＞

七月の行事

一日　国民安全の日 講話
八日　母親学級（小発表会）
一〇日　授業研究（四年）
一五日　PTA全委員会
一八日　教育相談日
父親学級（講演会）
一九日　臨海学習（幼一五年）
二〇日　第一学期終業式
二十二日　臨海学習（六年）
二十三日　仝右
三十一日　全校召集

あとがき

編集部一同不慣れな為発行が大変遅れ又せつかくお寄せ願いました原稿も全部掲載できなかつた事を深くお詫び致します。と共に今後共さらにより良き新聞になりますように皆様の御指導御協力をお願いする次第です。

編集部